

# 王子五丁目団地 自治会会報

## 物価高騰の今「収入に添じた家賃」・災害に強い団地へ

### 2025年度(第49期)に 自治会が取り組む課題(案)

気候変動や戦争、各地で続く紛争など、世界的な不安要因が生活に深刻な影響を及ぼしています。食料品や日用品、光熱費などの値上がりで生活への不安は一層増しています。厳しい状況の中、王五団地では継続居住者への家賃値上げが年間で500戸を超えて実施されます。老朽化が進む団地では建て替えなど団地再生が進められています。

こうした課題に、機構法25条4項の「家賃減免」の実施や修繕枠拡大をもとめて活動していきます。居住者が安心して住み続けられるように、高齢者が年金でも住み続けられる家賃をめざし、引き続き全国統一行動、区議会、都議会、国会議員への要請活動を継続していきます。公団住宅を「終の棲家(ついのすみか)」とするために「住宅セーフティネット」の一翼を担い、安心して住み続けられる公共住宅として位置づけるために国の住宅政策を変え、公共住宅として守る取り組みを強めながら、2025年度も、居住者の方々の協力を得ながら、活動をすすめていきます。

公共住宅を守り、よりよい住宅管理を要求し、安心して住み続けられる王子五丁目団地にするために

1、「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」に対し、十分な話し合いの中ですすめるようはたらきかけます。

「閣議決定」にもとづき、2033年までに建て替えや、削減、売却で35万戸の削減が計画されています。対象団地では、団地居住者の生活実態をふまえ、自治会や居住者との話し合いの場をもとめ、住まいの安定をはたらきかけていきます。

2、家賃引き上げ反対と特別措置枠の拡大をもとめる運動をすすめます

①「継続家賃改定ルール」による契約日更新の実施に対し、市場家賃での見直しに反対し、収入に応じた家賃制度確立をもとめます。  
②政府に対し、UR賃貸住宅を公共住宅として守ることをとめ、UR都市機構(以下機構)に対して、賃貸住宅の売却・削減・整理縮小及び定期借家契約の導入に反対する運動をすすめます。  
③現在適用されている家賃特別措置の継続をもとめます

④23区内の団地では募集家賃、継続家賃の値上げが加速しています。継続家賃値上げ反対をすすめます

るとともに、低所得の高齢者世帯、子育て世帯、障がい者世帯には、都営住宅並みの家賃をもとめていきます。

5、家賃補助制度がある健康寿命サポート住宅の拡大をもとめます。

3、首都直下型地震や水害などの災害にたいする取り組みをすすめます。

①首都直下型地震や水害への準備の充実をはかり、広域避難場所としての役割を確認し機構や北区との連携をはかります。  
②自治会の自主的な防災組織のいっそうの充実を居住者とともに、防災意識を高めるため、防災訓練や防災学習会などとおすすめます。

③集合住宅での災害準備を提案し、居住者への周知をおこないます。  
④防災倉庫や防災備品などの点検、充実をはかります。  
⑤機構と北区で締結している「大規模な水害における一時的な緊急避難に関する協定書」の見直しをするよう取り組んでいきます

4、修繕問題、共同購入に取り組みます  
①機構に対し計画修繕の的確な実施をもとめます

す。  
②修繕項目の機構負担区分を居住者へ周知をはかり、さらなる修繕項目の前進をもとめます。  
③灯油、襖共同購入など、会員世帯の要望を取り入れながら、各種共同購入をすすめます。  
5、団地生活のモラル向上と居住環境をまもり、ルールの確立、防犯の活動に取り組みます  
①団地住棟内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車対策を機構と話し合い、居住者用自転車置き場の整備等推進します。  
②団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけていきます。

④生活騒音への配慮や水漏れ事故防止を呼びかけるとともにペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立をはたらきかけていきます。  
⑤団地内における事故や犯罪防止を警察や機構などと協力してすすめます。  
⑥生活するにあたり、日常的ルールを守る対策を機構にはたらきかけます。  
⑦各階共用部分への放置家具等に対し機構に対策をもとめます。

6、UR都市機構、URコミュニティ(株)JS日本総合住生活(株)との連携を促進させます。  
①団地管理業務の民間参入によるサービス低下を招かないよう、適切な運営をもとめます。  
②共益費について自治会と機構で十分協議をかさね、充実した運用をもとめます。  
③緊急連絡員制度について、緊急時の利便性を機構と協力しながら向上させます。  
④JS日本総合住生活(株)の修繕相談会やハウスクリーニングなどの共同購入を維持発展させます。

地域社会の確立とゆたかな団地づくりのために  
1、王子給水場上部利用について防災拠点など公共用地としての活用をもとめます  
2、高齢化問題での活動をすすめます。  
①居住者の高齢化がすすむなか、居住者相互の「たすけあいの会」もさらに発展させます。  
②「生活支援アドバイザー」、高齢者安心センターとの連携をすすめます。  
3、Eラウンジの有効な活用をめざします。  
ただし、感染症など十分に対策をたてながらおこないます。  
自治協と機構との連携研究の成果である、自治会管理のEラウンジの運営を活発にすすめていきます。

4、生活においてたのしい各種行事や取り組みをおこないます。  
①「第49回団地まつり」は7月26(土)・27日(日)の2日間開催を予定します。その他「フェスタ王五」、など居住者交流の各種行事はみなさんの要望をとりいれ、内容の充実や見直しをおこない実施していきます。  
②「しらかば会(敬老会)」については、対象者の増加にともなう会場の問題もあり、検討をおこないます。また、小学校新入学児童・新成人へのお祝いを実施します。  
5、地球環境保護、リサイクル活動を定着・発展させます  
①排出ゴミの減量をめざす活動をすすめます。  
②プラスチックごみ、「空きカン・ビン」ペットボトル、古紙のリサイクル体制を維持・発展させます。  
③リサイクル活動に必要な環境・条件整備を機構や北区に働きかけます。  
④地球環境保護については、機構や北区とともにすすめていきます。  
6、北区と機構が連携した地域医療福祉拠点に対し自治会の役割を反映していきます。  
7、北区・公的機関の委託業務をおこない居住者とパイプの役割を果たします。  
8、涉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。  
9、保育園・さくらだこども園・小中学校との連携をすすめます。  
10、自治会独自の、会員世帯にたいする水漏れお見舞い制度を引き続きおこないます。  
11、北区王子町会連合会の構成団体として、「区民まつり」、「平和祈念事業」や青少年王子地区委員会の行事に積極的に参加します。

#### 自治会活動の充実と発展

1、全ての居住者参加の自治会づくりをめざします  
①会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に入会の働きかけをおこない、また、外国人居住者にも自会活動に理解をもとめ入会のはたらきかけをおこないます。  
②団地内すべての店舗に「賛助会員」参加のはたらきかけをおこないます。  
(2面につづく)

公団王子五丁目団地自治会  
第49回定期代議員総会  
日時 4月27日(日)  
午後1時~3時頃  
場所 団地集会所(6号棟)  
出席者 定期総会代議員・役員・会計  
監査等  
議題  
◇2024年度活動報告、決算  
報告・同会計監査報告  
◇2025年度活動方針案、予算案  
◇選挙管理委員会の報告  
◇その他

(1面からのつづき)

③自治会内専門部・委員会に役員以外の会員に参加をもとめつつ、自治会活動への理解をもとめず。

④各種行事や取り組みを通して自治会役員の増強・担い手づくりをしていきます。  
⑤会報の発行やポスター掲出、インターネットを活用し広報活動をわかりやすく充実させますホームページ、xも活用していきます。

# 2024年度(第48期)自治会 が取り組んだ活動のまとめ

地球規模で進行する気候変動の影響により、昨年は深刻な自然災害が頻発しました。その影響は生活全般に及び農作物への打撃を与えました。物価全体の高値が生活を圧迫し、また、医療費の窓口負担増や年金の実質目減り、高齢化問題など、私たちが巻き込まれる環境はますます厳しくなっています。

2023年9月に実施した「第13回団地の生活とすまいアンケート」では高齢化と低所得化が顕著になり、物価の上昇などで家賃負担に苦しんでいる実態が明らかとなり、都営住宅への住み替えも難しく、住まいを失うことへの危機感を強く抱く方々が増えています。

このような状況の中、UR都市機構は王子五丁目団地の継続居住世帯に家賃値上げ通知を送付してきました。  
自治会は、このような事態に対して住宅セフティネットのさらなる前進や修繕項目の改善など、全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)や東京23区公団住宅自治会協議会(23区自治協)とともに、政府をはじめ、国会議員、地方議員、都市機構に対しさまざまな要請行動をおこなってきました。

## 1、公団住宅を公共住宅として 守り、住みよい安全な王子五丁目 団地にするために

安心して住みつけられる公団住宅をもとめる活動

- 5月17日 本社との定例懇談
- 6月19日 自由民主党「公団住宅居住者を守る議員連盟」総会
- 6月23・24日 全国自治協定期総会
- 6月27日 本社との連携研究会
- 7月10日 国会議員要請行動
- 7月12日 本社との定例懇談
- 8月9日 国土交通省との懇談
- 9月20日 本社との定例懇談
- 10月29日 本社との連携研究会

- 10月12日 統一行動に向け団地代表者会議
- 12月1日 北ブロック会議
- 2025年
- 2月27日 北ブロック住まいセンター交渉
- 3月27日 北ブロック会議
- \*全国自治協全国幹事会(在京・北海道・関・北九州・福岡自治協)奇数月開催。在京幹事会(神奈川・千葉茨木・埼玉・多摩・東京)専門部会毎月開催
- \*23区自治協毎月幹事会開催
- 専門部会適宜開催
- \*北ブロック(王子五丁目・ヌーベル赤羽・高島平・蓮根・いちよう通り八番街・ゆりのき通り北団地自治会)
- \*UR都市機構連携研究会
- 各ブロック(北、南、城北・東)会議
- 幹事会等年間開催の会議に出席

## 2024年全国統一行動へのとりくみ

10月12日、統一行動の意義や公団住宅の現状をふまえ、各団地自治会役員の結束をはかるため、23区自治協主催の「団地代表者会議」が王子五丁目団地集会所で開催され興隆全国自治協事務局長を講師に迎え、「家賃の減免」条項の実施と家賃引き下げ、年金で住み続けられる家賃制度などについて、資料に基づき説明を受け、借家人の権利と住み続けられる家賃制度のためにも署名が大きな力となり政府を動かす原動力となることを学びました。

また、国土交通大臣宛・都市機構理事長宛の署名提出行動を毎年続けることの重要性も確認されました。

10月4日から署名用紙の全戸配布をおこなった、第1回目の締め切りを11月16日(土)とし、署名未提出世帯向けに特別回収を11月23日(火・祝)、屋外で居住者還元の一環であるトイレットペーパー無料交換日に合わせて個別回収もおこないました。

12月11日、日本教育会館で「全国公団居住者総決起集会」が開催され全国の公団居住者の署名用紙とともに機構本社及び国土交通大臣宛の署名の提出行動が実施されました。王子五丁目団地の署名総数は機構理事長宛589世帯906名・国土交通大臣宛589世帯904名でした。カンパ総額318,200円を居住者のみなさんから協力をえることができました。

## 北住まいセンター交渉

- ①計画修繕
  - ・全号棟給水工事を実施
  - ②畳・ふすま・クロス無料工事について
  - ・21年以上継続して住んでいる世帯には案内を出しています。
  - ③王子神谷駅前及び各住棟の不法駐輪自転車問題について
  - ・東京メトロの駅構内にポスターを掲示
  - ・自転車シールの周知徹底。
  - ④団地環境問題
  - ⑤災害・大規模水害について
  - ⑥共益費への対応
  - ⑦玄関手摺設置工事など。
- 10月2日、共益費の値上げに対し北住まいセンターへ説明をもとめました。

## 団地内工事(団地環境整備第二期)

第二期団地環境整備工事では6号棟前、道路の舗装打ち換え・植栽整備他、駅前工事が終了しました。特に駅前工事では景観を重視し、自転車の乗り入れを防止するため、逆に高齢者や車いすの方々が歩きづらい箇所があるため改善するようもめました。

工事にともないジャパンミート敷地内に利用者及び駅利用者向けに有料駐輪場が整備されましたが、依然として周辺敷地には自転車が駐輪されています。不法駐輪自転車対策をUR、北区、東京メトロに要請をしました。

## 緊急連絡員受託と来客用駐車場運営

緊急連絡員委託業務では、祝祭日の集会所の鍵や、引越時の車止めの鍵貸し出しなどの業務をおこないました。  
自治会管理の来客用駐車場(4号棟裏の5台分)の貸出業務もおこないました。

## 防災活動

5月10日、王子防火女性の会「自主防災組織育成講習会」が開催され役員2名が参加。7月9日、北区危機管理課主催のタイムラインステップアップ講習会が開催され2名で参加し、7月25日、浮間で開催されたタイムライン講習会で講師の補助をおこないました。10月27日、王子消防署、JS総合住生活(株)の協力を得て

「王五団地防災訓練」がなかよし広場周辺及び集会所で、けむりハウス体験・初期消火訓練・AED訓練・隔て板割り訓練等の他、5号棟備蓄倉庫見学会が開催され約100名の参加がありました。

9月3日、王子消防署住戸内診断時、消防署職員、団地内アドバイザーと共に立ち合いました。9月5日、URと緊急時通報訓練を、災害用伝言ダイヤル(171)、災害伝言版(W0171)を利用しておこないました。  
2025年2月9日、避難所開設訓練に居住者の方と参加しました。

## 2、地域社会の確立とゆたかな 団地づくり

### リサイクル活動

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2024年度合計約129トン)、空きカン・ビンのスーション回収に引きつづき取り組みました。  
区からの資源回収報奨金を資金とした居住者還元再生トイレットペーパーの全戸無料交換を、11月21日〜12月6日の期間、自治会事務所で実施し、11月23日(日)署名の回収とともに特別交換もおこないました。再生紙使用のトイレットペーパーの販売もおこないました。

### 諸行事等の開催

第48回団地まつりをはじめ、「フェスタ王五」では居住者の協力を得ながら開催することができました。「しらかば会(旧敬老会)」のお祝いの会は会場の都合もあり、昨年につづき中止としましたが、米寿・喜寿を迎えた方へお祝いとして北区共通商品券をお届けしました。会員世帯の新人・小学校新入学児童へのお祝いを実施しました。

### 王子町会自治会連合会の活動

王子町会自治会連合会の一員として、青少年王子地区委員会の行事、「ウォークラリー大会」、「おたのしみ会」、「家族ふれあいボウ

環境リサイクル特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 業者等費用, 通信費, 現金用トイレットペーパー仕入, etc.

記念事業特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 前期繰越金, 受取利息, etc.

第48団地まつり会計報告

2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前年度より繰越金, 合 計. Rows include 電気関係費用, 記念タール, etc.

家賃問題特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 活動費, リーフ・ハソフレット代, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 2023年度灯油券代, 2024年度灯油券代, etc.

区事務委託料特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 一般会計へ繰り入れ, 次年度への繰越金, etc.

来客用駐車場特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 一般会計へ繰り入れ, 次年度への繰越金, etc.

緊急連絡員特別会計報告

自2024年4月1日～至2025年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支 出, 前 期 繰 越 金, 合 計. Rows include 一般会計へ繰り入れ, 通信費, etc.

合同貸借対照表

2024年3月31日

Table with 4 columns: 資産の部, 金額, 繰越金, 金額. Rows include 現金, 普通預金, 定期預金, etc.

[注1] 事務所確立積立金は、今後の自治会活動強化や災害対策のため積立しているものです。

3、団地生活になくてもならない自治会活動

都市機構との連携・Eラウンジの活用 (高齢者への取り組み・福祉活動) 都市機構から、管理・運営を委託されたEラウンジでは、団地内の高齢者や、近隣高齢者にむけて、王子光苑高齢者あんしんセンターの出張相談窓口(毎週月曜日)が開設され介護関係の申請や相談など高齢者に向けた支援がなされました。6月26日、つばめ薬局の協力を得て福祉部企画「夏を乗り切るために」学習会を開催。

「たすけあい活動」 居住者相互による「たすけあいの会」は、車イスでの病院への送り迎えや、家具の移動、買い物、認知症の方の見守り、寝たきりの方への見守りや水分補給の介助、粗大ゴミ出し、室内の片付けなど、182件の依頼があり、活動会員(ボランティア)の協力をえて対応をおこないました。

行政や公的機関とのパイプ役 自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな受託事務や広報活動のほか、団地居住者と行政のパイプ役として、また、地域のコミュニティ組織としての大きな役割を果たしています。

広報活動・役員会など 自治会活動などの情報を迅速に伝えるためインターネットの活用を模索し、ホームページやxの運用もすすみ、ポスター掲示や会報発行などにとめてきました。また自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない状況の中、役員会の開催や専門部の会議を開き、会員世帯に協力を呼びかけながら活動してきました。居住者の利便性を考慮し土曜日の午前中自治会事務所の開設する取り組みをおこないました。

共同購入・J S日本総合住生活(株)との連携 灯油共同購入を実施しました。9月26日から自治会とJ Sとタイアップしたハウスクリーニングを実施し、23件の申し込みがありました。10月27日、王五防災訓練に協力があり、修繕相談会やフェスタ王五での大規模な相談会も開催されました。

公団自治協や町会自治会連合会での活動 他の公団団地自治会と連携をはかるために、23区自治協や全国自治協へ、会長、副会長を派遣の構成自治会としても力を発揮してきました。地元の王子町会自治会連合会や北区の明るい選挙推進委員、民生委員児童委員、青少年王子地区委員会など地域の関係する組織に代表を派遣するなど重要な活動をおこないました。

UR都市機構への家賃減額措置の申請に必要な住民票や課税証明取得など代行業務をおこないました。2025年度継続家賃改定通知が3月、120世帯に値上げの通知が送付されました。高齢者世帯、子育て世帯、障がい者世帯などには特別措置(現在支払っている家賃の据え置き)が適用されるため特別措置申請、提出の周知を図るためポスター等掲示しました。

「おたがいさまネットワーク協力員」に2名が委託され一人暮らしのお年寄りの見守り活動をおこない、王子地域包括ケア連絡会や王子光苑ケア会議に出席しました。自治会で購入した2台の車イスも、買い物や病院への通院、入退院時の送迎に年間をとおして402回の利用があり、また、地域への車イスの貸し出しもおこないました。

「2面からのつぎ」 リング大会、「ラジオ体操会」、「ボッチャ大会」が開催され、王子東児童館主催の「こんこんまつり」等に推進委員が参加しました。「区民まつり」、「平和祈念事業」の一環として「納涼盆踊り大会」が開催され担当自治会として運営に携わりました。

毎月第2火曜日開催の「俳句教室」には講師謝礼のため一部自治会より補助の支出。団地内に配置されている生活支援アドバイザー、民生委員、高齢者安心センターと連携をとりながら、高齢者への見守りをおこないました。

UR都市機構への家賃減額措置の申請に必要な住民票や課税証明取得など代行業務をおこないました。2025年度継続家賃改定通知が3月、120世帯に値上げの通知が送付されました。高齢者世帯、子育て世帯、障がい者世帯などには特別措置(現在支払っている家賃の据え置き)が適用されるため特別措置申請、提出の周知を図るためポスター等掲示しました。

「おたがいさまネットワーク協力員」に2名が委託され一人暮らしのお年寄りの見守り活動をおこない、王子地域包括ケア連絡会や王子光苑ケア会議に出席しました。自治会で購入した2台の車イスも、買い物や病院への通院、入退院時の送迎に年間をとおして402回の利用があり、また、地域への車イスの貸し出しもおこないました。

「たすけあい活動」 居住者相互による「たすけあいの会」は、車イスでの病院への送り迎えや、家具の移動、買い物、認知症の方の見守り、寝たきりの方への見守りや水分補給の介助、粗大ゴミ出し、室内の片付けなど、182件の依頼があり、活動会員(ボランティア)の協力をえて対応をおこないました。

行政や公的機関とのパイプ役 自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな受託事務や広報活動のほか、団地居住者と行政のパイプ役として、また、地域のコミュニティ組織としての大きな役割を果たしています。

広報活動・役員会など 自治会活動などの情報を迅速に伝えるためインターネットの活用を模索し、ホームページやxの運用もすすみ、ポスター掲示や会報発行などにとめてきました。また自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない状況の中、役員会の開催や専門部の会議を開き、会員世帯に協力を呼びかけながら活動してきました。居住者の利便性を考慮し土曜日の午前中自治会事務所の開設する取り組みをおこないました。

## 2025年度予算案

## 2024年度決算報告書

## 収入の部

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

科目	予算額	2024年度実績
会費等収入	4,620,000	3,328,700
会費収入	4,500,000	3,258,500
入会金収入	20,000	4,200
賛助会費	100,000	66,000
区助成金等	400,000	411,185
区事務委託料特別会計繰入	2,400,000	2,400,000
緊急連絡員特別会計繰入	350,000	350,000
来客用駐車場特別会計繰入	150,000	150,000
環境リサイクル特別会計繰入	100,000	100,000
雑収入	100,000	232,187
前年度繰越金	1,352,969	996,722
合計	9,472,969	7,968,794

## 支出の部

自治会活動費	850,000	496,558
活動費	400,000	349,340
通信費	100,000	66,375
交通費	100,000	10,320
慶弔費	150,000	40,000
会議費	100,000	30,523
広報費	400,000	199,844
行事費	1,000,000	473,870
事務局活動費	4,200,000	3,733,105
事務局員活動費	3,750,000	3,290,967
配布料	450,000	442,138
運営費	1,150,000	869,448
事務所経費	350,000	316,800
消耗品費	400,000	297,888
備品購入費	100,000	0
備品リース費	300,000	254,760
分担金	611,000	597,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	50,000	41,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	45,000	40,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金		0
慰労金積立引当金	246,000	246,000
予備費	1,015,969	
次年度繰越金		1,352,969
合計	9,472,969	7,968,794

## ふれあいサロン会計報告

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

収入	支出	
前期繰越金	189,469	
売上げ	0	
受取利息	92	
合計	189,561	
	活動費	0
	仕入れ	0
	消耗品費	0
	次年度への繰越金	189,561
	合計	189,561

☆円滑な団地生活のためにも、未入会世帯はぜひともご入会ください。下の入会申込書に記入のうえ、自治会事務所にご持参いただくか、事務所のポストへ投函してください。ファックス、e-mailでもどうぞ。

## 公団王子五丁目団地 自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会を申し込みます。

号棟 号室 (TEL)

ふりがな  
世帯主お名前

年 月 日 公団王子五丁目団地自治会御中

【事務所】王子五丁目団地(2号棟)110号室  
【Tel & Fax】3913-6723 【mail】ougo@m3.dion.ne.jp

◇会費は月500円です

会費をいただく方法  
どれかに○をお願いします

- ◇金融機関自動振替
  - ・城北信用金庫東十条支店
  - ・第一勧業信用組合東十条支店
  - ・ゆうちょ銀行
- ◇ゆうちょ銀行払込
- ◇集金
- ◇事務所へ直接持参

## 収入の部

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

科目	予算額	決算額
会費等収入	5,120,000	3,328,700
会費収入	5,000,000	3,258,500
入会金収入	20,000	4,200
賛助会費	100,000	66,000
区助成金等	400,000	411,185
区事務委託料特別会計繰入	2,400,000	2,400,000
緊急連絡員特別会計繰入	350,000	350,000
来客用駐車場特別会計繰入	150,000	150,000
環境リサイクル特別会計繰入	100,000	100,000
雑収入	100,000	232,187
前年度繰越金	827,261	996,722
合計	9,447,261	7,968,794

## 支出の部

自治会活動費	1,050,000	496,558
活動費	400,000	349,340
通信費	100,000	66,375
交通費	150,000	10,320
慶弔費	300,000	40,000
会議費	100,000	30,523
広報費	400,000	199,844
行事費	1,000,000	473,870
事務局活動費	4,150,000	3,733,105
事務局員活動費	3,750,000	3,290,967
配布料	400,000	442,138
運営費	1,200,000	869,448
事務所経費	350,000	316,800
消耗品費	300,000	297,888
備品購入費	100,000	0
備品リース費	450,000	254,760
分担金	611,000	597,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	50,000	41,000
防火協会	25,000	25,000
防犯協会	45,000	40,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金		0
慰労金積立引当金	246,000	246,000
予備費	790,261	0
次年度繰越金		1,352,969
合計	9,447,261	7,968,794

## 助け合いの会会計報告

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

収入	支出	
前期繰越金	311,300	
入会金	15,000	
チケット売り上げ	115,250	
受取利息	141	
合計	441,691	
	活動費	0
	事務手数料	0
	備品購入費	22,183
	チケット払い戻し	500
	次年度への繰越金	419,008
	合計	441,691

## 会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2024年度会計監査を4月1日午後、自治会事務所で行いました。

貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料
1. 金銭出納帳および預金通帳
  2. 収支伝票および付属資料
  3. 科目別勘定台帳
  4. 会費納入台帳

2025年4月1日

会計監査委員 石原 妙子(印)  
岩崎 佳奈恵(印)